

大阪府内には、日本一の数を誇るものづくり企業があります。それだけ多くあれば、中にはとても面白いことをしている企業がいるに違いない……なのですが、MOBI6の取材記事は、間違いないとびっきりの魅力溢れる企業ばかり。どんな話を掲載するか、編集者を悩ませるとびっきりのネタをぜひご覧ください。

続く▶ [モビウェブに全文掲載中!](http://www.m-osaka.com/) <http://www.m-osaka.com/>

## 1 思い出をカタチに刻むメモ デスクの上で旅は続く。

使うたびに美しい情景が現れる。上質な紙に彫刻のような細工を施された「OMOSHIROI BLOCK」。少しずつ姿を見せる、その過程すら愛おしい。「一瞬を重ねながら刻み込まれていく記憶のように、メモをとる日常がOMOSHIROIコトとなり、その役目が終わればインテリアとして楽しんでいただけます」。そう語るのは企画営業部兼広報マネージャーの妹尾恵理子氏。建築模型制作からスタートしたトータルデザイン会社トライアードが初めて手掛けた商品は、そんな想いから生まれたプロダクトだ。2017年末に発売したところSNSで瞬く間に拡散され、大きな反響をよんだ。

トライアードは1999年に創業。「模型も最初のスタートは紙、そういう意味でこの商品は原点回帰」と語る堀口英人代表取締役。「弊社が制作する模型は正確、緻密なものと評価をいただいております」。使用する前のワクワク感と使用した後の美しいデザインを表現し、私たちの身近なメモブロックとしていつまでも手元で楽しんでいただけるようにとどろき着いたのが「OMOSHIROI BLOCK」だ。デザインのモチーフには日本の建築物の構造美・デザイン力・技術が結集したものが多く、完成イメージを再現するにあたっては模型製作の経験が



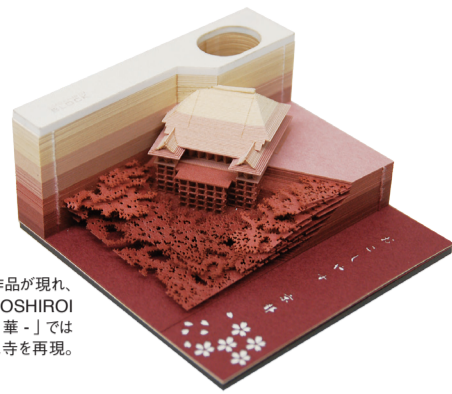
紙は1枚1枚レーザー加工したものを、手作業で積み重ねて制作している。検品で紙が切り取れてない細かな部分は、ピンセットを使って切り離していく

活かされている。そこには同社の建築愛が炸裂している。紙も日本の伝統色にこだわり、手触りも固すぎず、切り取る瞬間の引き心地のよい紙を厳選して使用している。

同社のスローガンは「-OMOSHIROIをかたち-」。これには「面白い→光が差し込み、目の前がぱっと明るくなり、ビジョンが開ける」という意味が込められている。また現在ではWebやプロダクトのデザイン、地域のブランディングまで手がけ、多角的なアプローチで「OMOSHIROI」を実践する。社名のトライアードも色相の3点を結ぶバランスが取れた色にちなんだもの。「“OMOSHIROI”を核に企画・デザイン・ものづくりがトライアングルを結び、それぞれ柱を持ちながら重なりあって“OMOSHIROI”かたちになっていけば、ワクワクする会社になると思うんです」(堀口氏) [続く▶](#)



**株式会社トライアード**  
<https://www.triad-japan.com/>  
 大阪市西淀川区御幣島2-18-25 TEL 06-6473-5800



使用するたびブロックから作品が現れ、アートが完成する「OMOSHIROI BLOCK」。この「Kyoto・華」では150枚の紙を重ねて清水寺を再現。全23種類



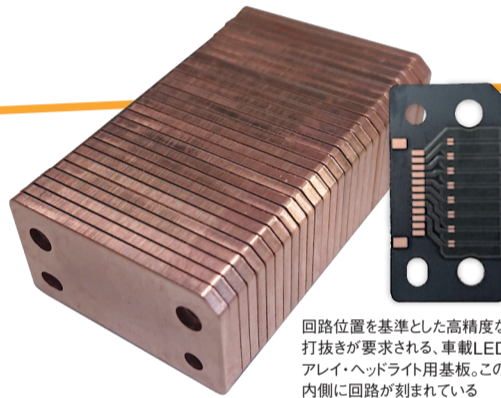
大阪ならではのプロダクトを開発していきたいと、現在製作中のたこ焼きのプロトタイプ。ブロックでバラバラとめくっていく。爪楊枝や船までじつに芸が細かい



ポストカードサイズのSCENERYシリーズは、嵐山の竹林や京都の紅葉など風景や情景を切り取ったもの。こちらは凛とした静けさを伝える「京の清涼」

## 2 バリレス+位置決め加工精度で 開発提案型企業へと躍進する。

プレス加工からスタートし、付加価値としてプリント基板の打ち抜きをはじめたことで独自路線を開拓した企業がある。1億枚超となるICカード基板の量産実績や、パワー半導体向け放熱基板などのオンリーワン製品、打ち抜き加工技術で、試作開発から量産までワンストップで解決するサンコー技研だ。回路などが印刷された基板製品のプレス加工においては、その回路パターンの形状箇所と金型加工位置との位置合わせが必要となる。同社ではこの「位置決めプレス」という方法を追求し続けてきた。そして平成27年度ものづくり補助金制度を利用して開発されたのが、画期的な「±5μm超高精度位置決めプレス装置」。六軸多関節ロボットとCCDカメラ画像処理によるアライメント位置決めが行える全自動プレス装置によって今まではない、カメラ画像による位置決め金型打ち抜き加工が可能となった。また装置開発と同時に取り組んだ銅基板のファインブランキング工法の開発にも成功。これはバリが出ない断面品質を実現でき、外形加工寸法が飛躍的に安定するというもの。最近では流れる電流の増量で回路の層が増えた厚銅基盤が多く見られる。回路形成はエッチングが一般的だったが、回路の厚みが増すことでこの製法に限界が出てきた。そこでバリレスで回路を切り、プレスで打ち抜いた回路部品を貼り



回路位置を基準とした高精度な打ち抜きが要求される。車載LEDアレイ・ヘッドライト用基板。この内側に回路が刻まれている

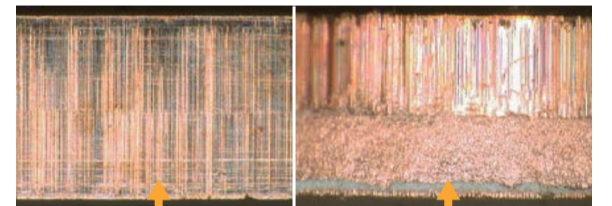
あわせて基盤にする、実装組み立てという工法を提案している。この工法を採用した企業では、設計からプロセスを見直してもらいやすくなり、トータルでの提案ができるようになった。これを足掛かりに次のステージに進んでいきたいと、田中敬専務取締役は語る。「工法から提案できる技術を生み出して、一緒に立ち上げて事業化を目指すのがひとつのやり方。将来的には技術で世の中の役に立てよう貢献したい」。またIoTによって、あらゆるものが電気で動く時代になると、精密で高い電力が求められるようになり同社の技術が必要となる。これも追い風だ。「社員にも“未来をつくるプレス業”の姿を見せられたら、彼らのモチベーションも上がるはずだ」 [続く▶](#)



**株式会社サンコー技研**  
<http://sankogiken.com/>  
 東大阪市玉串町東3-5-38  
 TEL 072-964-3204



±5μm超高精度位置決めプレス装置。製品の回路パターンを画像認識、ロボットハンドで基板を動かし指定の場所へ±5μmの精度で位置決め後にプレス加工をおこなう



ファインブランキング打ち抜き

通常プレス打ち抜き

銅と放熱樹脂が積層した製品は断面バリが一切許されないが、ファインブランキングを電子部品業界に応用展開、銅・アルミのバリレス打ち抜き加工を実現

## 3 樹脂切削加工の利点を活かして 日進月歩する医療技術の力に。

多くのものづくり企業が参入を狙う医療機器産業。試作メーカーのリングスはこの業界で高い評価を得てきた。医療機器メーカーとの仕事を、宮本義彦代表取締役はこう語る。「手術の結果、すなわち命にかかわるものに携わることへの責任感と、同時に前例がないものをつくれる面白さがあります」。医療機器は「こんなものが欲しい」という漠然とした話からはじまり、用途から求められる機能性、材質の特性・入手性まで検討したうえで最適な製作設計を提案していく。また実際に病院で使われる製品も小ロットで製造しているという。最初は要求の幅が広く、それをすべて満たすことはほぼ無理。いろんな要素をそぎ落とした実際の試作品を目にすると、先方も何が必要で何が不要かがはっきりしていく。そうやって試作を重ねながら完成に近づける。ところで樹脂で透明といえばアクリルがイメージされるが、同社にはそれ以外の樹脂を透明にできる技術がある。このメリットはこれまで「内部の確認用」と「素材感の確認用」と、2種類必要だった試作品をひとつにまとめられること。また製品に実装される樹脂で透明な試作品を作れば、それで衝撃テストもおこなえるためコストも削減できる。「いい意味で驚かせたい。完成度だけでなく、納期でも予想を超えることを心がけています」。試作の現場はつねに状況が変わるため、同社では1日3回の3分間ミーティングをおこなっている。これはリーダーが、全体を俯瞰しながら機械の稼働状況や作

脳外科手術の道具ケース。手術の工程を聞いて、順序よく取り出せるようユーザーに近い距離でものづくりする。三段重にしたのもこちらのアイデア

業の進捗を確認。ときには仕事を再配することも。「ものづくりをする人は職人気質で、自分の仕事に没頭して全体の流れが把握できなくなり、遅れを見逃しがちです」。それをリセットして臨機応変に動ける体制をつくっている。社員教育にも力を入れており、最近取り入れたのは「褒める」こと。毎日の朝礼でミーティング・リーダーが誰かを褒める。この役割は毎日変わるの、おのずとみんなが日々「褒める」ことを探す。「効果はわかりませんが、褒めることを探すという行為が大切なんです」 [続く▶](#)



**株式会社リングス**  
<https://www.rings.jp/>  
 守口市南寺方南通2-16-23 TEL 06-6994-5355



エンジンの透明模型。シリンダー部分を透明にすることで、オイルがどのように動いているかが一目瞭然。内部の動きを可視化したい場合に最適



朝礼風景。褒めるということは、隠れた努力を見つけることにつながり、見過ごしていたことにも気づくようになる。おかげで製造現場は気づきに満ちている



顧客に同社と取引する最大のメリットについて聞くと、口を揃えて「時間」と答えた。同社では24時間対応のサポート体制を整えており、サイトでも大きく謳っている

続きは

